兵庫県

１．商 品 名 等

商品名	神戸ＤＥアップサイクル　日本酒キャップマグネット

商品写真(イメージ等)	商品説明(コンセプト等)
	神戸・灘の酒蔵「神戸酒心館」で使用された日本酒のキャップをアップサイクルして製作したマグネットです。使用済みのキャップに新たな価値を加えることで、廃棄物の削減と資源の有効活用につなげています。１セット３個入りで、日本酒に親しみのない方にも手に取っていただける商品を目指しました。神戸を代表する日本酒文化を身近に感じられる商品として、お土産や日常使いに活用できるとともに、神戸・灘五郷の日本酒文化や地域の魅力を発信する商品です。

２．学 校 紹 介

学 校 名	兵庫県立長田商業高等学校	電　話	０７８－６３１－０６１６
住　所	神戸市長田区池田谷町２丁目５番地１	ＦＡＸ	０７８－６３１－０６１７
担 当 者	木梨　晃一		
ＵＲＬ	https://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/nagata-chs/NC3/		
E-mail	opxg0290@hyogo-c.ed.jp		

兵庫県立長田商業高等学校は、神戸市長田区にある兵庫県下唯一の定時制商業高等学校です。本科「創造ビジネス科」では、簿記や情報処理、マーケティングなどを学ぶとともに、学校設定教科「地域創造」や、生徒が主体となって運営する「株式会社 NAGAZON」を通して、地域や企業と連携した実践的な学びに取り組んでいます。また、社会人を対象とした「情報・経理専修コース」では、簿記・会計や情報処理などの専門的な知識・技能を身につけます。10 代から幅広い年代の生徒が共に学び、少人数ならではのきめ細かな指導のもと、資格取得や進路実現を目指しています。地域とのつながりを大切にしながら、学んだ知識を社会で実践する力を育てる学校です。

３．実施科目等

科　目　名	地域創造Ａ、Ｂ、Ｃ	単　位　数	２単位
対 象 生 徒	本科１、２、３、４年	担当教員数	２２名

４．予算関係(費用)

本商品の製作にあたっては、日本酒キャップ、マグネット付きコルク、レジン、パッケージ、商品ラベル等を使用しています。また、今年度から商品の環境配慮をさらに進めるため、従来のプラスチック製パッケージから紙製パッケージへ変更しました。

１セット（３個入り）当たりの製作費：約 150 円、パッケージ・ラベル等：約 50 円

合計：約 200 円

５．開発経緯等

神戸市は、令和３年時点での人口増加比率がマイナス 6.00%（参照：大都市比較統計年表）であり、近年、人口減少が続いています。地域の人口減少・地域経済の縮小は、町の成長力を低下させてしまい、SDGs 達成の障害となると考えました。そのため、私達は、「神戸」の活性化を目的としながらも、地球環境の改善に役立つ取り組みを「商業」を手段として探求していきたいと考え、本商品を企画しました。

神戸の活性化のために、「日本一の酒どころ・灘五郷」というネームバリューを活かせないかと考えました。そこで着目したのが、日本酒のキャップや王冠です。日本酒のキャップや王冠は、使い終わった後に捨てられる資源となっています。一方で、オリジナリティあふれるデザインは多くの人の興味・関心を集めておりコレクターもいます。この資源を活用し、新たな価値を生み出すことでアップサイクルを促進し、SDGs12 番（持続可能な消費と生産パターンの促進）に貢献することを目指しています。それと同時にお土産として売り出すことによって「神戸」を PR し、活性化する一助とします。

神戸酒心館の協力を得て、使用済みの日本酒キャップを提供していただき、キャップにマグネットを取り付けた「日本酒キャップマグネット」を開発しました。キャップの縁部を研磨して鋭利な部分を除去し、内部にマグネット付きの部材を取り付け、レジンで固定・被覆することで、安全性や強度にも配慮しています。この構造については、「マグネット付き王冠キャップ」として実用新案登録を行いました。

また、今年度からはパッケージについても見直しを行い、プラスチック製から紙製へ変更しました。商品そのものだけでなく包装にも環境への配慮を取り入れることで、アップサイクル商品のコンセプトをより明確に伝えられる商品づくりを進めています。

６．販売形態・期間

㊒・無	神戸酒心館へ 1 か月 20 セットを納品し、施設内の「蔵元ショップ東明蔵」において常時販売しています。また、校外で実施される販売実習やイベント等においても販売し、商品の販売を通して、神戸の日本酒文化やアップサイクルの取り組みを発信しています。

７．協力者等

㊒・無	**神戸酒心館** 使用済み日本酒キャップの提供、商品開発・パッケージに関する助言、商品の販売

８．商標登録の有無

㊒・無	実用新案登録第 3255490 号(U3255490)　マグネット付き王冠キャップ

９．今後の課題・展望等

今後は、神戸酒心館との連携を継続しながら、商品の認知度向上と販売機会の拡大を目指します。将来的には、神戸酒心館との取り組みを一つのモデルとして、地域の酒蔵や企業との連携の可能性を探り、廃棄される地域資源に新たな価値を生み出すアップサイクル活動を発展させていきたいと考えています。こうした活動を通して、持続可能な消費と生産に貢献するとともに、神戸の日本酒文化や地域の魅力を発信し、地域活性化につなげることを目指します。